

# 持続可能な農業に向けて

「日野町がんばる地域プラン」策定



日野町における農業は、後継者がいない農家が6割、所有農地を維持できない農家が3割にのぼるなど、地域農業の存続は待ったなしの状況です。そこで、日野町では、農業に従事する皆さんをはじめ、町農林振興公社、町農業委員会、行政などが連携しながら「助け上手、助けられ上手」な共助システムを確立するための「日野町がんばる地域プラン」を、2020年2月に策定しました。



## 日野町がんばる地域プラン 基本方針

「地域一体となって話し合い、助け合い、農地や地域を守っていく仕組みを作る」

- ①人・農地プランの推進
- ②農業・地域をサポートする体制の強化
- ③核となる特産物開発の推進
- ④中核的農家等の経営の維持・発展の支援
- ⑤堆肥を利用した土づくりの推進

基本方針に基づき、  
具体的な計画を以下のとおり進めます。

<p>①農業・地域をサポートする体制の強化</p> <p>「農林振興公社」の機能強化：人身体制などを強化。農地管理や補助金申請などの集落支援、堆肥の地域内活用などを実施する。</p> <p>「アグリサポーター」の創設：集落での草刈りや水路維持管理作業を手助けする個人・団体の集合体「アグリサポーター」を創設。</p>	<p>②人・農地プランの推進</p> <p>守るべき農地の明確化：農業委員会を中心に農地の現状を調査、集落」この話し合いを促進し、「守るべき農地」を明確化する。</p> <p>「担い手連絡協議会」の新設：担い手の効率的な農地集積、集約化を検討・実施するため、農業委員会を中心とした協議会を設ける。</p>	<p>③核となる特産物振興</p> <p>核となる特産品の品目設定を行うとともに、栽培技術向上および販路充実のため、栽培農家向けの生産講習会を開催する。</p>	<p>④中核的農家の確保・経営支援</p> <p>「農業基礎研修会」の開催：新たな担い手の確保・育成のため、若者や女性を対象とした農業基礎研修会を開催。</p> <p>中核的農家等の経営の維持・発展支援：地域内で不要となった農業機械を希望者に提供できる仕組み（農業機械バンク）創設など。</p>	<p>⑤堆肥を活用した土づくりの推進</p> <p>農林振興公社を中心に、自ら散布できない集落・農家への堆肥運搬・散布や、堆肥置き場のある集落への堆肥運搬を実施。</p> <p>また、堆肥の有効性の検証に取り組む。</p>
--	--	--	---	---

### 地元産堆肥で地力アップ!

集落の堆肥置き場などへの堆肥運搬、または農家のほ場への堆肥運搬＆散布の申込みを受付中!  
お申込み・お問合せは、日野町農林振興公社(電話 72-1400)までご連絡ください。

### 「農業機械バンク」に登録しませんか

「農業機械バンク」は、使わなくなった農業用機械を登録し、その情報を譲り受けたい農業者に提供する制度です。農業機械を売りたい人、中古農業機械を買いたい人、いずれも登録できます。詳しくは役場産業振興課(電話 72-2101)まで!

### 「アグリサポーター」募集中!

農業に興味・関心のある健康な方ならどなたでも応募できます。  
作業内容は、草刈りや水路清掃など、町内の農地維持管理作業です(作業賃あり)。  
申込み・問合せは、日野町農林振興公社事務局(電話 72-1400)までお気軽に!

「がんばる地域プラン」、農業全般に関するお問合せは、役場産業振興課(電話 72-2101)まで